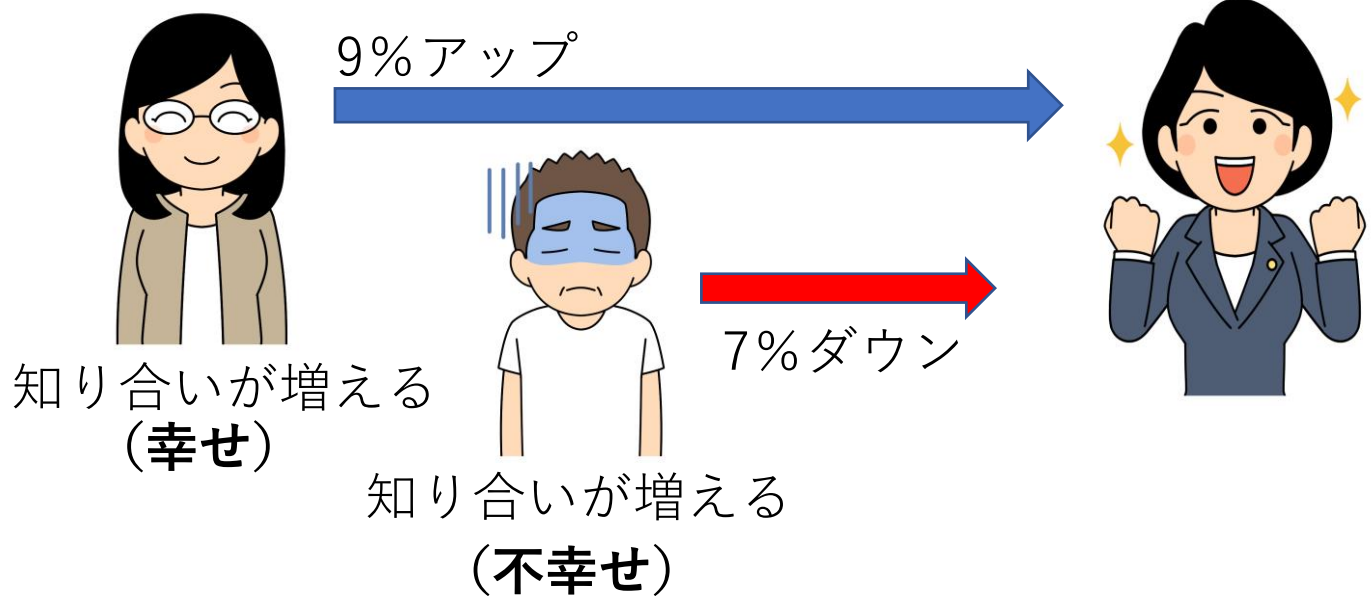
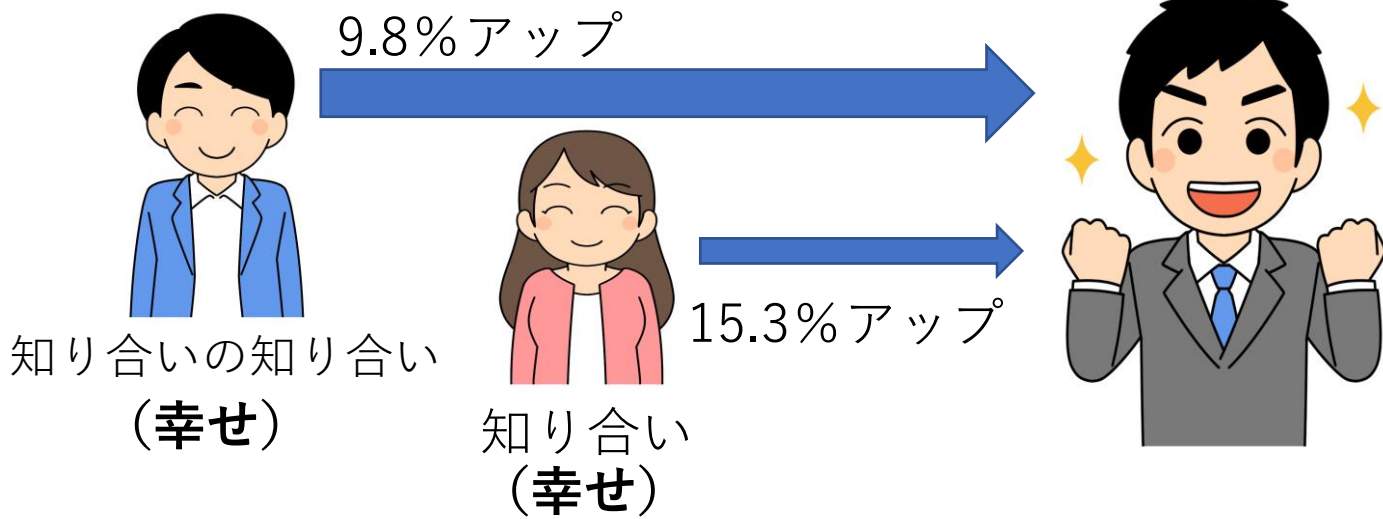


幸せ伝染実験結果



20年に及ぶ追跡調査・研究
『個人の幸せが時間の経過とともに
どのように波及するか』

カリフォルニア大学 政治学者
フォーラー博士
ハーバード大学 社会学者・医師
クリスタキス博士

直接の知り合いが幸せ
→自分が幸せになる確率が15.3%アップ
知り合いの知り合いが幸せ
→自分が幸せになる確率が9.8%アップ
知り合いの知り合いの知り合いが幸せ
→自分が幸せになる確率が5.6%アップ

幸せな知り合いが1人増えると
→自分が幸せになる確率が9%アップ
不幸せな知り合いが1人増えると
→自分が幸せになる確率が7%ダウン